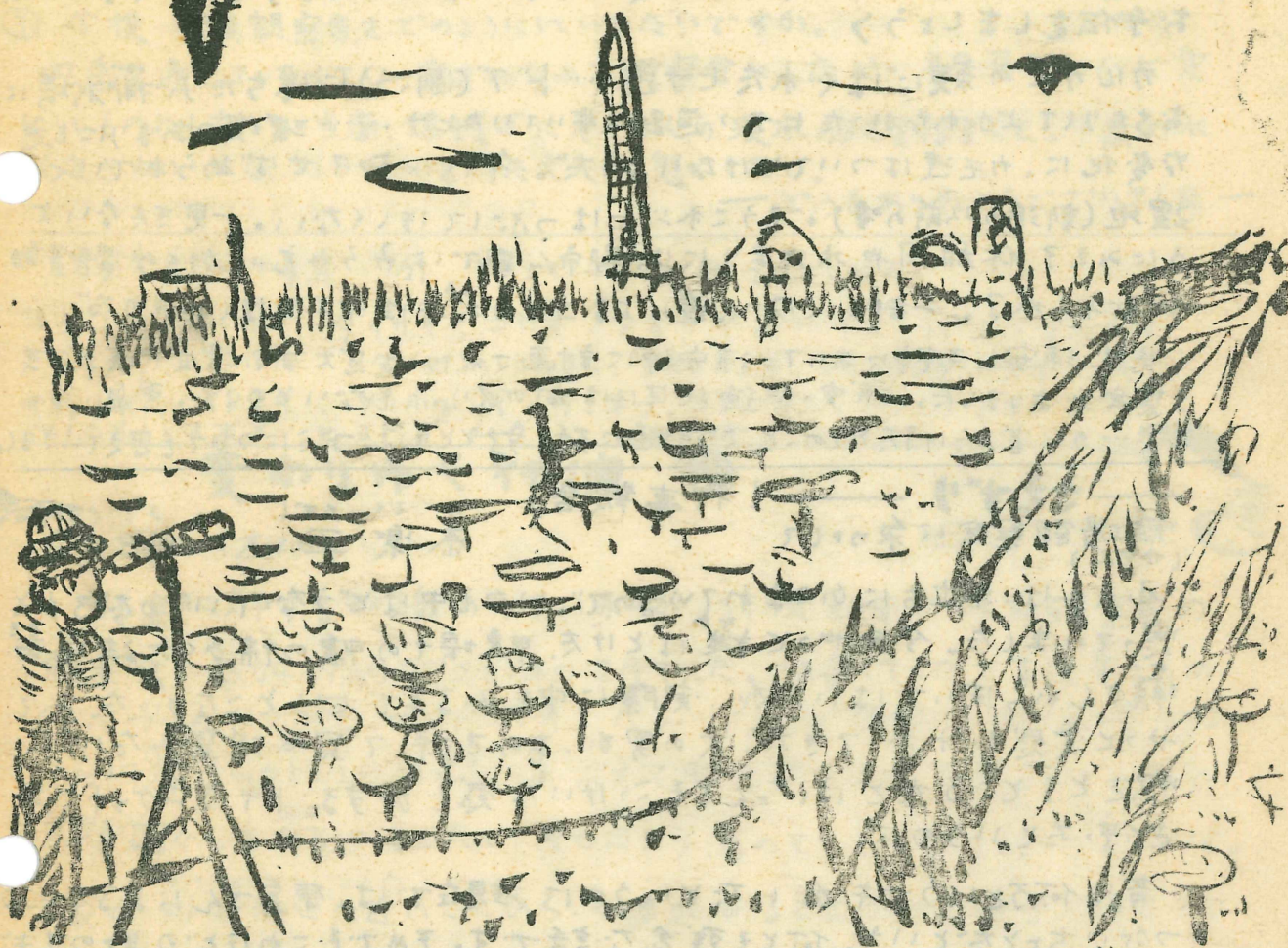


すすがも通信 No. 8



1981. 8. 1

振替 仙台-6129 行徳野鳥観察会友の会会報



妙田の 30 (イラスト 田久保)

初めて本格的な野鳥の観察を行いました。
なにげない道すじにこんなに色々な鳥に会えるなくて驚きです。
望遠鏡に入る鳥たちの美しい姿は、廻りの工場やヘドロ?の臭
し忘れさせてくれます。

開発が進む前は鳥たちの天下だったのでしょう。

人間が鳥を追いつめ、いって自分達を追いつめる事なんですね。

カワセミは本当に美しい鳥でした。

アオサギの胸の当りの青い羽が印象的でした。

81.7.5 には、せしおんてつかにて

(文芸 車命 京子)

ゴイサギ
(報)

シロチドリ 鶺鴒 ヨコチドリ 鶺鴒 ヌメダイチドリ 鶺鴒 アサギ 鶺鴒



行事案内

だれでも参加として自由に参加して下さい

トビハゼをみる会

8月2日(日) 午後3時～5時

集合 観察舎前 午後3時

園内でトビハゼの生活を観察します

園内観察会行事

鳥のペンダントづくり (幼稚園児以上大人も)

8月22日(土)、29日(土) 各2回(づつ)

場所 観察舎内視聴覚室

時間 午前10時～12時

講師 堀江福美子先生

申し込み 観察舎へ TEL0473(96) 9046

材料費100円(くらい)(実費)

*夏休みの作品として最適!

持ってくるもの(代用品でもよい)

ネン土版、すりこぎ(めんぼう)、はさみ

1回目、形づくり 2回目 色づけ(エグ)

スライドとお話の会

9月13日(日) 午後1時30～3時30分

講師 尾崎清明 (山階鳥類研究所)

テーマ 鳥の渡りについて

尾崎さんは山階鳥類研究所の講師室において、渡り鳥の研究(シムラング)をしておられます。保古区も、一般ステーションに指定されています。

タヌキみ自然観察会

8月30日(日) 午後5時より1時間くらい

集合 観察舎前 午後5時

ムクドリの大群、ゴイサギ、……虫の声
タヌキみかてう鳥をみてみましょう。

なく虫の観察会

9月5日(土) 午後5時より1時間30分くらい

集合 観察舎前 午後5時

エンマコオロギ、カネタギ、カンラン、タイワンカンラン
……園内で虫たちのなま音をききましょう。

新浜自然観察会 担当 田久保 東・原島 芝

8月2日(日) 9月6日(日) (10月4日(日))
オ1日 月曜日

集合: 東西線行徳駅前広場 9時30分

シギ・チドリ類の秋の渡りのシーズンです。

バン、サギ、シギ等の水鳥の観察

(江戸川、水路、干潟、ハス田、芝見等、午後には園内
観察会に参加予定)

(申し込みはせんかんまつ会は、8、10月は千葉県野鳥の会
の月には日本野鳥の会東京支部といふ(そ)に行ないます)

シギ・チドリをみる会 (谷津干潟)

8月24日(月) 平日

集合: 東西線行徳駅改札口 9時15分

日本有数のシギ・チドリの渡来地谷津干潟
でシギ・チドリの観察をします。(担当: 水とうりぼろ)
交通費大人片道320円 担当 田久保

— 観察舎より — 定例園内観察会は8月は午後3時より行ないます 8/2 8/6

事務局より

○行事は原則として参加自由・無料ですので、お友達をおさそいの上参加下さい。

○観察舎にて、野鳥の図かん 蓮尾さんの育てた花などを販売しております。

— 編集後記 — 夏休みを前に汗をかきかき、原稿をついています。たくさんの方の行事がありますので、ぜひ参加して下さい。みなさまもアツカに準備を(マ)下さい。

すずかも通信 発行人 電谷 栄

事務局 鈴木 有孝

No 8 1981.8.1

編集人 田久保晴孝